

浦石峡 沢登 山行報告

日 程：令和4年（2022年）7月2日

参 加 者：土橋誠・岡村繁雄

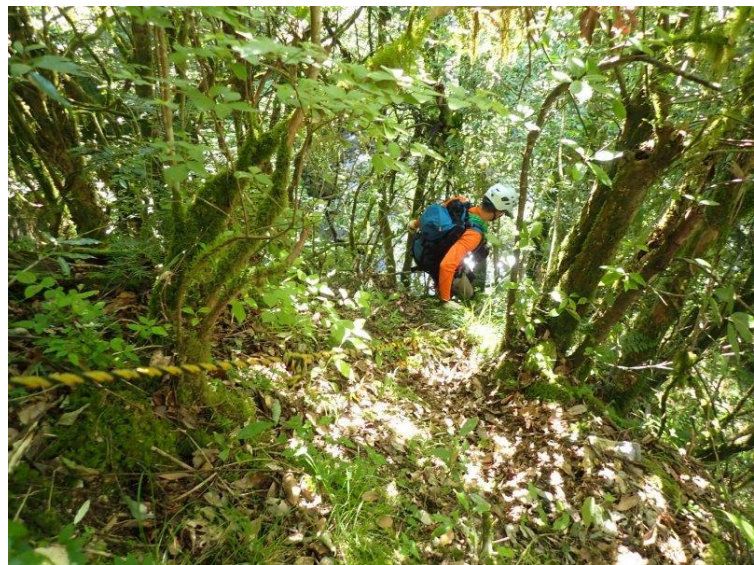
行動時間：登り3時間50分 下山1時間

昨年9月5日、降雨後に入渓し入口で撤退したため、改めてリベンジした。

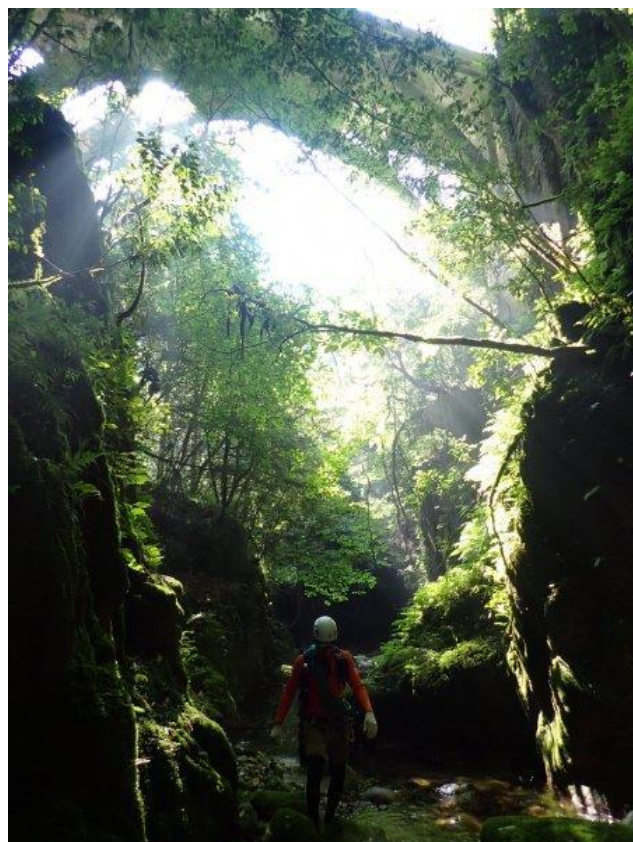
入渓には橋の脇にトラロープが設置され、そこを下降。



高根橋手前から下る〔8:47〕



トラロープがフィックスしてある急な下り



入渓後すぐ高根橋の下を通過
〔8:51〕

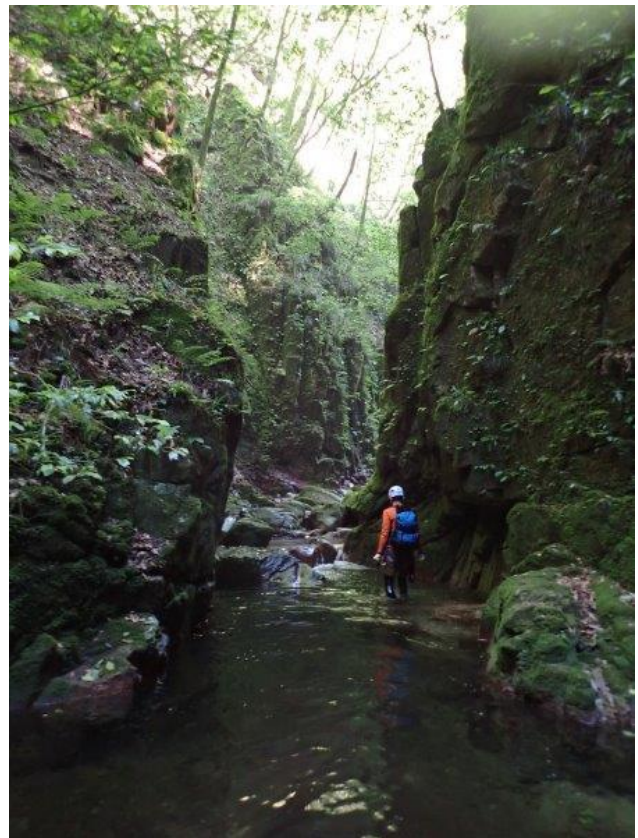


F 1 カンヌ淵 [8:55]

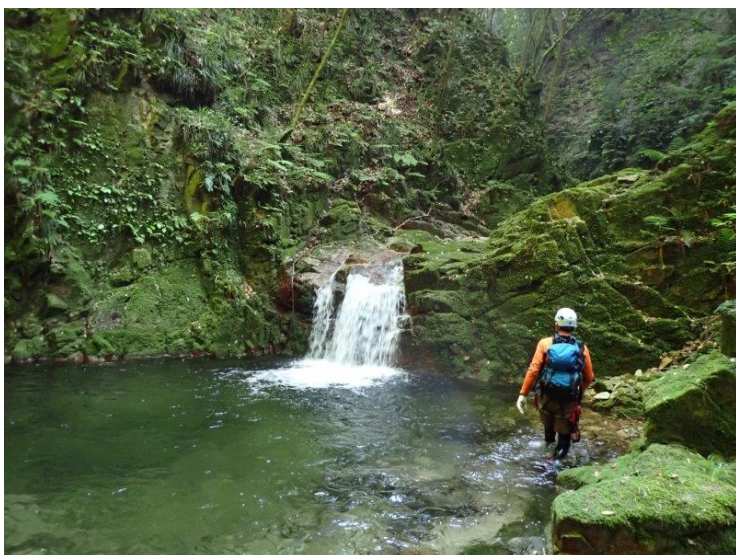




[9:02]

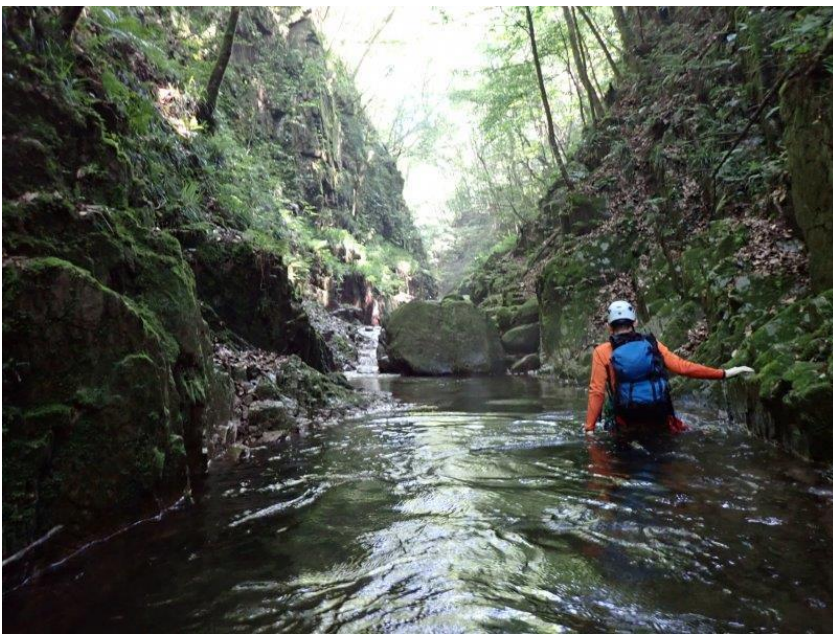


[9:07]

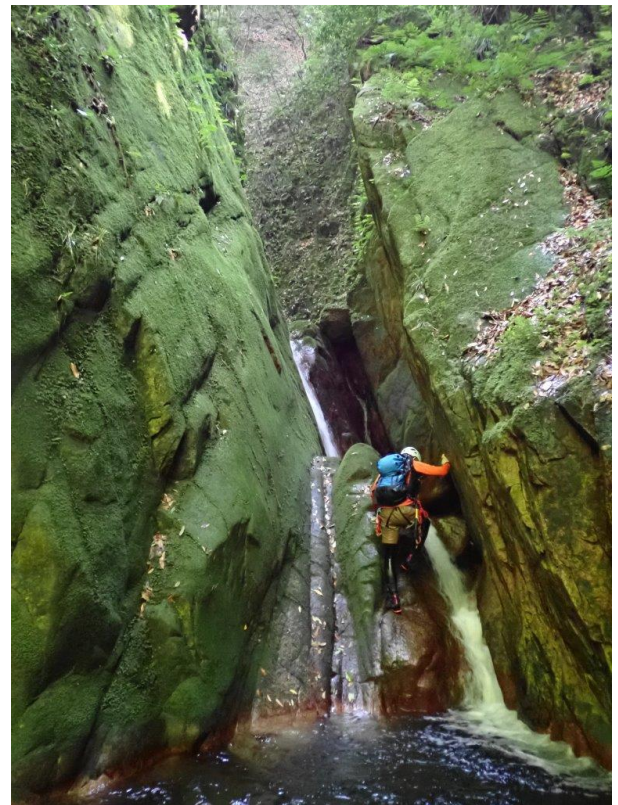
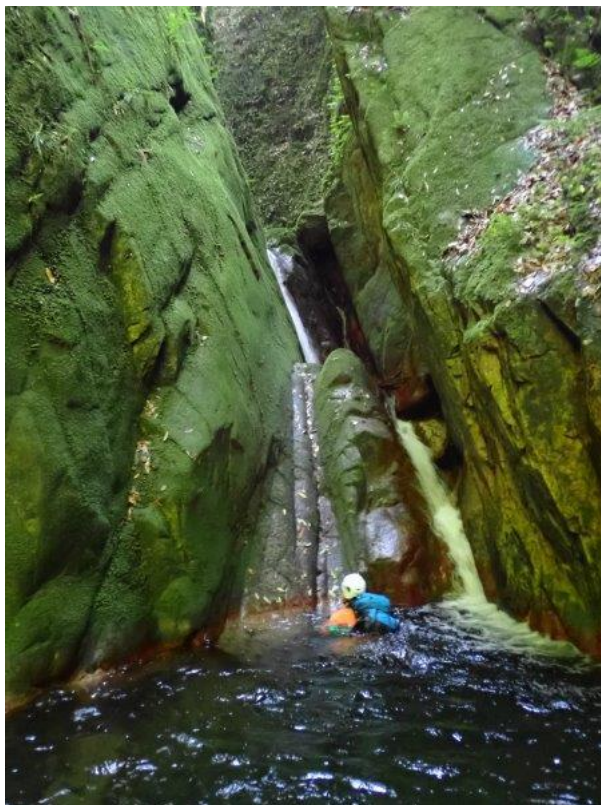


[9:09]





浦石橋と中国自動車道の下を通過 [9:20]

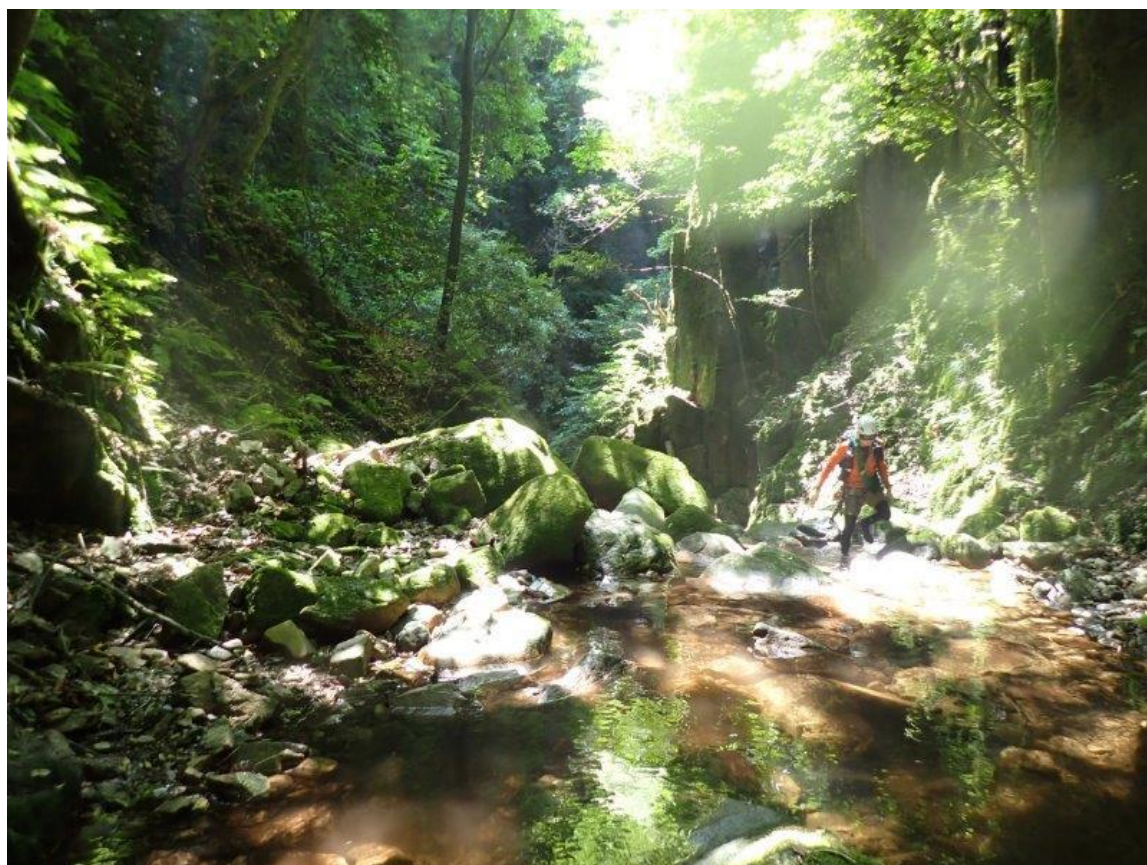
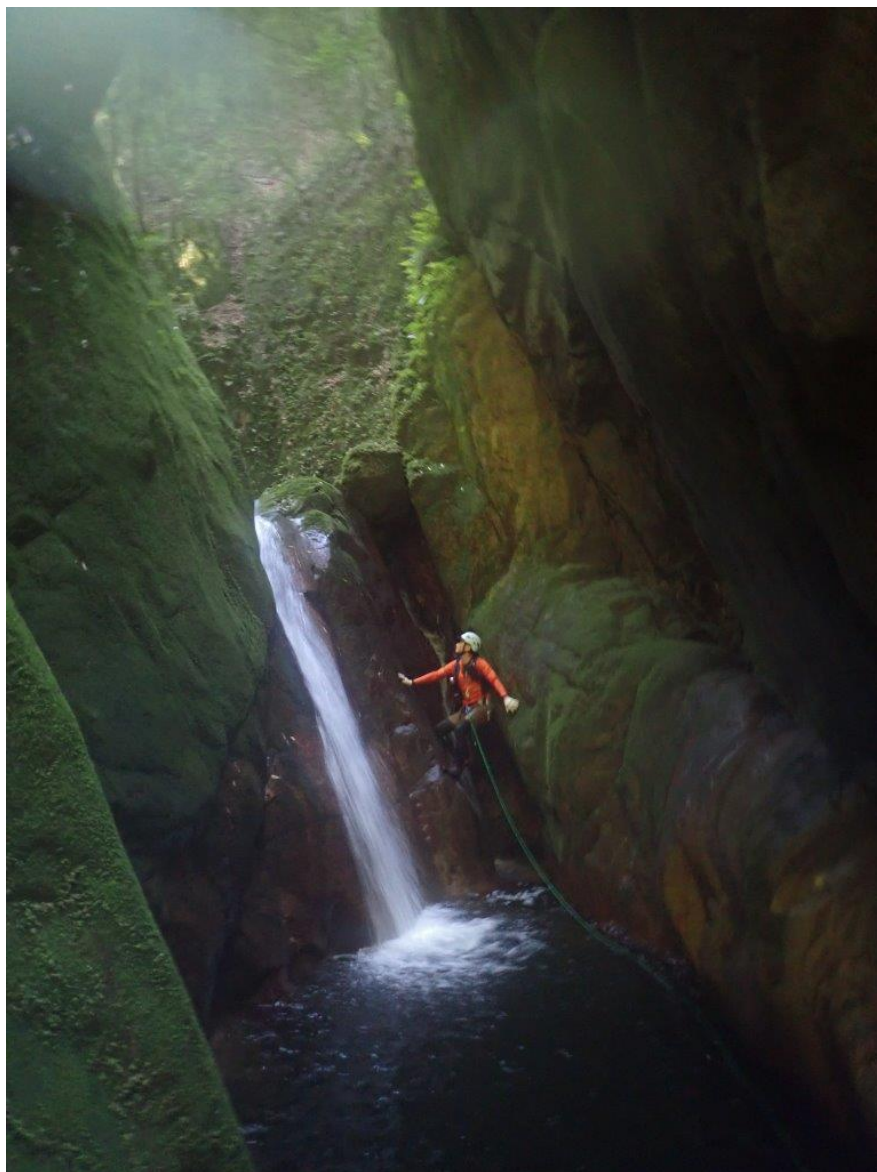


[9:54]

この一段上にF4のチェックストーンが見える

F 4 [9:59]

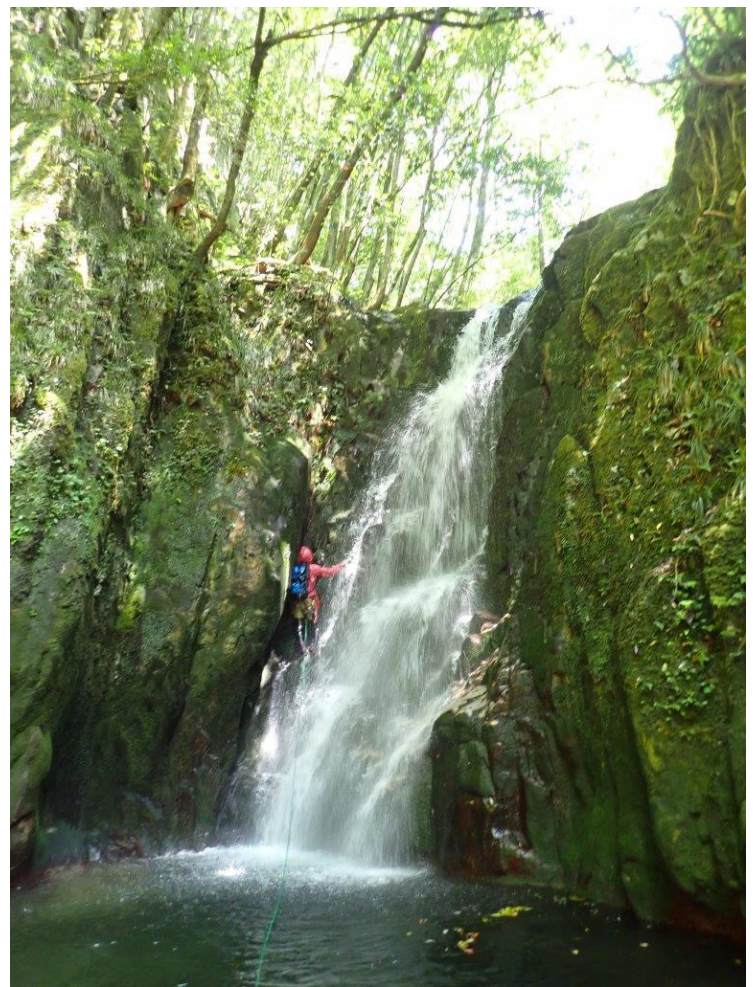
三分の二、登った当りにハーケンがあり、その右にもう 1 本ハーケンが打ってあり、スタンスに使うと抜け口も楽に抜けれる。



頭上から差し込む日光と輝く沢の水がすがすがしい。涼しくて別世界



〔10:21〕



F 6 アベウシの滝 〔10:35〕

落差もあり迫力満点、登ると階段状で意外と楽に登れる。



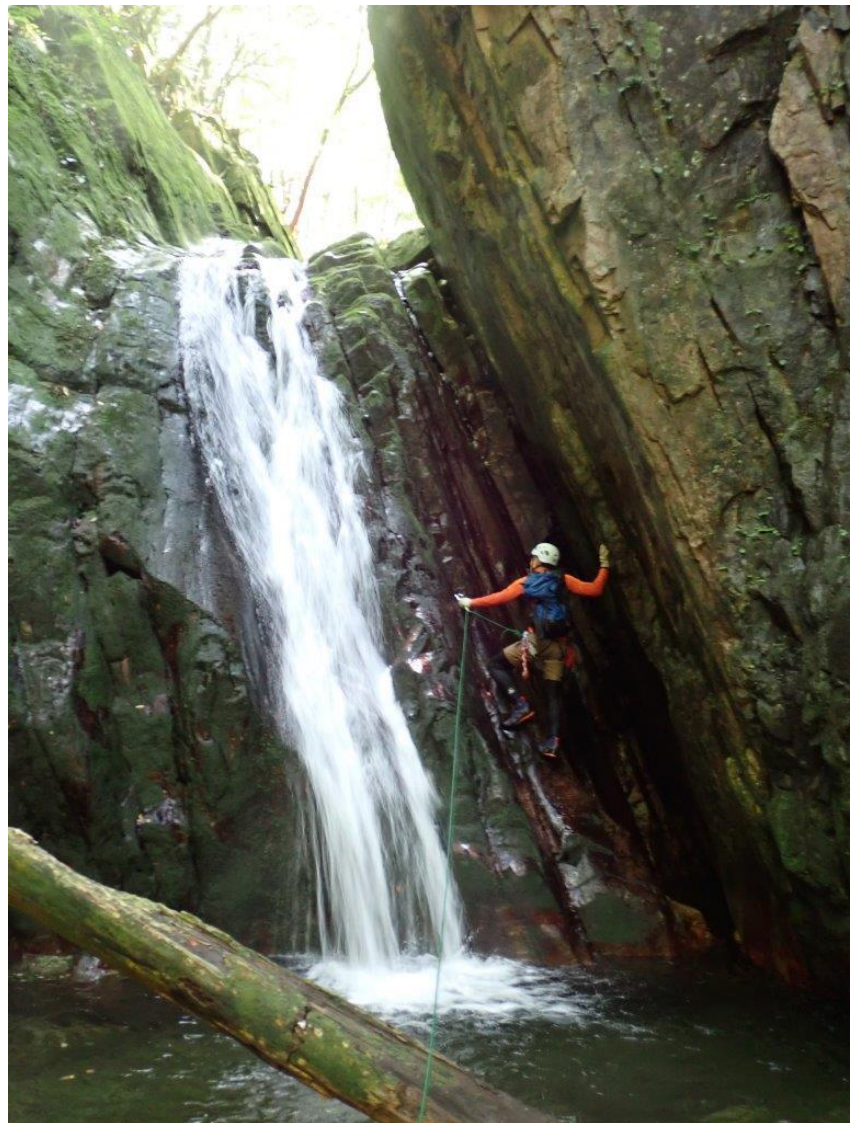
このあたりでプロテクションが取れる



〔10:39〕

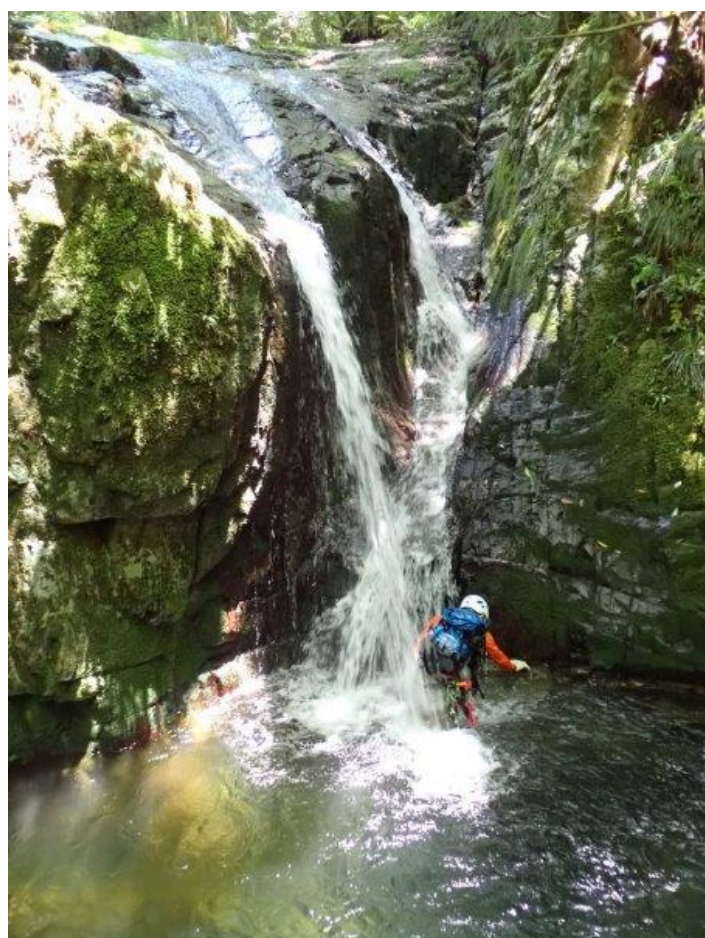
F 7 コヤノ谷の瀬 〔11:19〕

このハーケンまでがややてこずる

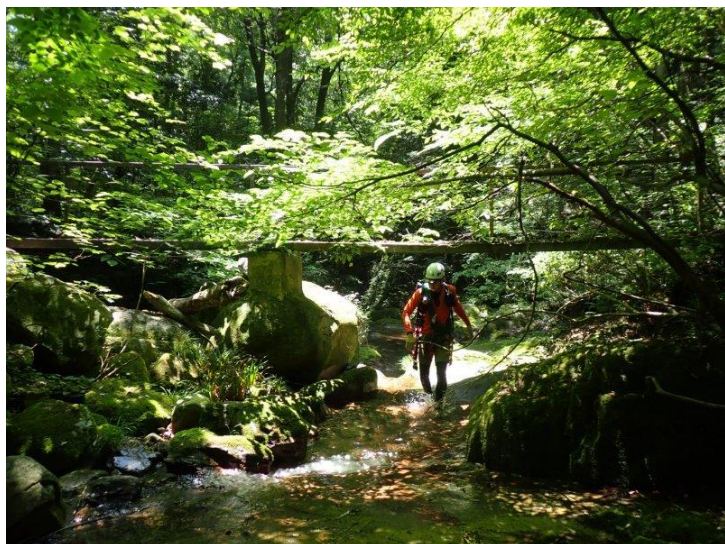




F 7 コヤノ谷の瀬での確保を
この位置で取った。〔11:29〕



〔11:38〕



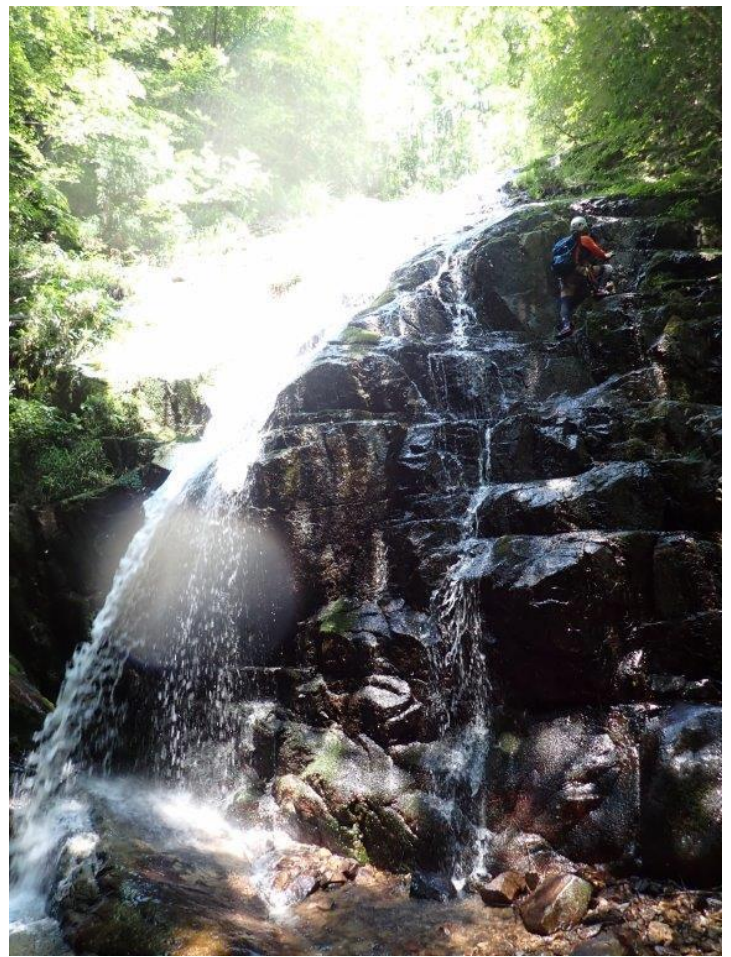
橋を通過 [11:50]



取水堰を通過 [12:14]



F10 木目の滝 [12:25]



林道わきの案内板



木目の滝すぐ上の林道にて〔12:42〕

木目の滝を登攀後、すぐ上に林道が隣接しておりそのまま林道を下山。
下界は猛暑であるが泳いだ後は寒いくらいで、体力は使うものの快適な沢登を楽しめた。
昔登った時は、なんてことなかったが年には勝てず、あちこちにガタが来て体にこたえる。
土橋さんのリードに感謝である。

北九州山岳同好会「嵐」

Reported by S.Okamura Photo presented by S.Okamura